

## 名古屋大学《未来社会創造機構・特任教員》公募要領

1	募集件名	特任准教授、特任講師、特任助教の公募	
2	所属	名古屋大学未来社会創造機構 脱炭素社会創造センター	
3	募集内容	[職務内容] ■ 脱炭素技術（二酸化炭素分離回収と利用）に関する研究・開発プロジェクトの推進	
		[勤務地] 愛知県名古屋市千種区不老町	
		[募集人員] 若干名	
		[着任時期] 2023年4月1日以降のできるだけ早い時期	
4	募集研究分野	大分類	工学
		小分類	化学工学
5	勤務形態	常勤 任期：2024年3月31日まで (予算の状況・勤務成績等によって更新の可能性有り。ただし最長2030年3月31日まで。)	
6	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士の学位を有するか、着任時までに取得見込みの方。 ・化学工学、触媒化学、電気化学、物理化学、機械工学、環境工学等の分野で研究実績がある方。 ・熱意と責任感があり、他の研究者と積極的にコミュニケーションを図り、意欲的に取り組む方を歓迎します。	
7	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 <a href="https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm">https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm</a> ・給与は本学において定める年俸制とする。 ・祝日・年末年始休日、有給休暇設定あり。	
8	応募期間	2023年1月19日～2023年3月31日（必着） (ただし、適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります。)	
9	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法提出書類の送付先] ① 履歴書（写真添付，連絡先（住所，電話，メールアドレス）明記） ② 研究業績リスト（学会誌等の論文，国際会議，著書・解説，特許，受賞などに分類） ③ 主要論文 5 編以内の PDF ④ これまでの主要研究の概要（A4 用紙 2 頁以内） ⑤ 照会者 2 名の方の連絡先（氏名，所属，連絡先） ⑥ 類型該当性の自己申告書（下記 URL より様式をダウンロードください。） <a href="https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/zXHTc8eBAB8Hmcs">https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/zXHTc8eBAB8Hmcs</a>  JREC-IN Portal の「Web 応募」機能を使用し、上記の書類を圧縮するなどして 1 つのファイルにまとめて応募してください。なお、お送りいただいた書類は選考のみに使用しますが、返却はしませんのでご了承ください。 (いずれの職種に応募するのかを明示のこと)	

		<p>[選考内容] 書類審査のうえ、随時、面接を行います。面接の際の旅費は自己負担とします。</p> <p>[結果通知方法] 選考結果はメールで通知します。</p> <p>問合せ先 名古屋大学未来社会創造機構 則永 行庸 e-mail : norinaga@nagoya-u.jp</p>
		<p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類選考の上、面接を実施。</li> <li>・面接実施者については、e-mail で連絡を行う。</li> </ul>
10	そ の 他	<p>① 名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</p> <p>② 提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</p> <p>③ 応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</p> <p>④ 面接に要する交通費は支給しません。</p>